

研究課題名	医療機関における職業実態調査
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 消化器科 氏名 板倉 潤
研究期間	(西暦) 2018年6月 ~ 2019年9月
研究の意義・目的	患者さんが希望や能力、障害や病気の特徴に応じて最大限活躍できるためには治療と職業生活を支援する(=両立支援)ことが重要であり、「病気を抱える方の治療と仕事の両立支援に関するガイドライン」にも、肝疾患に関する留意事項が追記されている。この両立支援を促進させるため、厚生労働科学研究「職域等も含めた肝炎ウイルス検査受検率向上と陽性者の効率的なフォローアップシステムの開発・実用化研究」の一環として、医療機関での職業(仕事と治療の両立についてのアンケート)調査を行い、その実態を明らかにすることを目的とする。
研究の方法 (対象期間含む)	患者さんに、職業(仕事と治療の両立についてのアンケート)調査(別紙1)を行う。結果より肝疾患・非肝疾患患者さんの、年代、就業率、離職率や事業者の支援体制を解析する。結果は当院のみならず、厚生労働科学研究「職域等も含めた肝炎ウイルス検査受検率向上と陽性者の効率的なフォローアップシステムの開発・実用化研究」の研究代表・協力施設からの結果を統合し、研究代表施設で検討を行う。(アンケート調査期間)2018年6月 ~ 2018年9月。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①アンケート結果より肝疾患・非肝疾患患者さんの、年代、就業率、離職率や事業者の支援体制を解析する。解析は研究代表施設で行い、当院を含めた厚生労働科学研究「職域等も含めた肝炎ウイルス検査受検率向上と陽性者の効率的なフォローアップシステムの開発・実用化研究」の研究代表・協力施設からの結果を統合して行われる。 ②アンケートの項目および、年齢、性別。 非介入の無記名アンケート調査研究であり、個人情報解析されない。 ③登録は当院で行い、登録番号のみ解析施設(研究代表施設)にアンケートに記載されて送付される。 ④研究全体：国立国際医療研究センター国府台病院 肝炎・免疫研究センター 是永匡紹 当院：消化器科 板倉潤
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 消化器科 氏名 板倉潤 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525